

放課後等デイサービス自己評価表 キラナ

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		・人数に対しては適切なスペースの確保が出来ている。
	2 職員の配置数は適切であるか	5	1		・比較的職員はゆとりをもった配置がされている。
	3 事業所の設備等について、配慮が適切になされているか	4	2		・棚などを活用して必要最低限の物で配置できている。 ・個別スペース、集団スペースを仕切りを使って区切りを作っている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1		・ミーティングや会議でしっかり話し合いが出来ている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・意見をすぐに反映し、改善している。 ・できている。
	6 この自己評価の結果を、事業所のお便りやホームページ等で公開しているか	5	1		・ホームページで公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3		・前回の評価内容を元に改善できている。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・ZOOMでの外部研修に積極的に参加している。あそびの研修・ZOOMの研修など社内研修も行っている。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・十分にアセスメントを行えている。 ・できている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・月1回時間を設けている。変更等あれば朝会で共有している。 ・行っている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・毎月違うプログラムを組んでいる。四季に合わせた行事をしている。 ・毎月の予定表を作成し、計画を立てている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		・行事等、毎月会議で話し合いの場を設け毎日のミーティングで細かく話し合いが出来ている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・できている。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1		・情報共有しており、細かな役割を分担も出来ている。 ・その日に出来ないこともあるが、事前に行っている。 ・毎朝ミーティングの際に確認を行えている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		・職員間でのやりとりツールを活用し（LINEなどで）情報共有している。 ・報告は速やかに行えている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		・できている。
	18 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・都度や定期的に行っている。児発管発信で、月1回会議を設け、全体で児童のことを考え話し合い、把握している。 ・できている。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	3	3		・行えている。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者 との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		・担当者と児発管が参加している。 ・児発管、児童担当が参加している。
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		・行えている。
	22 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3		・相談支援事業所やひかり園などの保育園と情報共有して4月より支援した児童（新1年生）がいる。 ・必要があれば行えるが、今のところ連携は行っていない。
	23 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		・モニタリングで相談支援事業所と連絡を取り合い、支援に関してアドバイス等を受けている。 ・できている。
	24 児童館や公園、スポーツ施設など、障害のない子どもと交流または活動する機会があるか	4	2		・活動プログラムに公園遊びを入れている。
	25 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	4		・参加する体制は整えているが、コロナの関係で出来ていない。開催がないがメールなどでやりとりをする。
	26 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・個別支援後、集団支援後に支援の様子（送迎時やLINEを用いて）を伝え、都度情報共有している。 ・支援後は支援内容を報告し、保護者連携は力を入れて取り組んでいる。
保護者 への説明 責任等	27 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3		・個別支援終了の10分間や集団・小集団終了時に保護者へ様子を伝える。 ・行えている。
	28 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・行えている。
	29 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		・モニタリング時以外に日頃から保護者から要望があった時に職員と共有して支援している。 ・行っている。必要に応じて本を読んだりして、知識を共有している。 ・行えている。
	30 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・初期対応を大切にしている。事後対応では、職員に周知をして、誰でも対応できるように情報共有をしている。 ・できている。
	31 定期的にお便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		・LINE等で行う。 ・支援後に報告したり、写真を撮って様子を報告できる体制を取っている。 ・できている。
	32 個人情報に十分注意しているか	6			・鍵付きロッカーを使用している。 ・個人情報が流失しないように、注意している。
	33 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・LINEを活用して気軽に相談ができる体制を取っている。 ・事業所でできるようになったことで、出てきた課題など速やかに共有している。
非常時 等の対応	34 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	2	・コロナの関係で今はしていない。 ・コロナ禍の為、行えていない。
	35 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	3		・コロナ感染時の対応について事前に用意し、その場合に保護者へ伝えられるように徹底している。 ・社内研修を利用して行っている。
	36 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・行えている。
	37 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		・社内研修を利用して行っている。 ・研修に職員全員参加している。
	38 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3		・計画への記載はないが、契約書に記載している。
	39 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			・配慮している。 ・アナフィラキシーショックが起きた場合の緊急連絡先を壁に掲示している。
	40 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2		・ケガ等あった場合、情報共有している。 ・共有できている。